

公益法人の皆さまへ

大切な資金をテロ活動に悪用されないため テロ資金供与対策に取り組みましょう

テロ資金供与とは？

- テロ行為の実行資金、テロ組織の活動資金等のために、資金や場所等を収集・提供等する行為のことをいいます。
- 公益法人の資金や事業が、テロリストやテロ組織の活動のために知らず知らずのうちに悪用される可能性があります。

海外では、非営利団体がテロ資金供与に巻き込まれた事例が多数報告されています。

どのような活動にリスクがあるのか？

- ①テロ行為にさらされている地域やその周辺で活動すること
- ②海外で事業を実施するため、事業者等への委託や助成等を行うこと
- ③相当量の資金を取り扱い、海外への送金や海外で現金の取扱いを行うこと

対策のポイントは？

- 本来の目的以外に資金や事業が悪用されないための対策を各法人が抱えるリスクに応じて行うことが重要です。

<対策例>

- ・自法人や協力団体等にテロリスト等との関わりがないことの確認
- ・助成事業等により資金を支出した場合、事業の実施状況や実施結果の確認
- ・意図した相手に確実に送金すること、相手が受領したことの確認

等

- テロ資金供与は、上記で挙げたリスクに当てはまらなければ安全と言えるものではありません。
- 各公益法人におかれましては、自法人の性質や事業内容を踏まえ、自法人の抱えるリスクを十分に検討し、必要な対策を講じるなど、役職員を含めた法人全体で取り組んでいただきますようお願いいたします。

詳細は、右二次元バーコードから「公益法人におけるテロ資金供与対策について」をご確認ください。海外のテロ資金供与の事例等も掲載しております。



万が一、各公益法人において、テロ資金供与の疑いがあると気づいた場合には、警察にご相談いただくとともに、行政庁（内閣府又は都道府県）にもご連絡いただきますようお願いいたします。